

特別企画

「水素+天然ガス+燃料電池+コンピュータ利用+元素循環」 研究会横断若手シンポジウム

第134回触媒討論会2日目の特別企画「水素+天然ガス+燃料電池+コンピュータ利用+元素循環」研究会横断若手シンポジウムについてご案内致します。

7年前の第120回触媒討論会(愛媛大学)に始まり、毎年開催されている同シンポジウムを、今年度も実施させていただきます。5研究会から推薦の若手研究者より最新のトピックについて講演(15分講演+5分質疑応答)して頂き、その後に総合討論の時間を設けて分野横断的に討論を深めていきたいと考えております。今回もそれぞれの講演者に研究内容に加え、ご自身の研究のOverviewと研究に対する熱い想いを披露して頂くことをお願いしております。

気鋭の若手研究者との交流と共同研究を推進する場、と致したく考えておりますので、多数の方のご来場をお待ち申し上げます。

日時: 令和6年9月19日(木)9:30~12:00

会場: 触媒討論会G会場

講演者および講演題目:

- (1) 大島一真(九州大学)・天然ガス研究会推薦
「エチレン芳香族化におけるガリウム修飾による硫黄耐性向上の研究」
- (2) 岩瀬和至(東北大学)・元素循環研究会推薦
「無機ナノ材料からなる高活性な電気化学的二氧化碳還元触媒開発」
- (3) 峯真也(産総研)・水素研究会推薦
「機械学習が先導するCO₂還元反応に有効な新規触媒開発」
- (4) 武安光太郎(北海道大学)・燃料電池研究会推薦
「混成電位駆動型触媒反応の理論的枠組みと実験的検証」
- (5) 松岡和(北海道大学)・コンピュータ利用の研究会推薦
「Virtual Ligand-Assisted Optimization(VLAO)法の開発と遷移金属触媒のインシリコ設計」

<問い合わせ先>

産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター 佐藤 剛一

E-mail: koichi.sato(at)aist.go.jp

(at)を@に変更してください。